		(二)	
るる取翻達原	と著現自だ原	こ離は組訳文原	物作いせ取無て、原
こだっ訳内文	い者しのけ作	としめみでの文	だ品換てつ視伝 o 文
とけた者容の	うのた語をか	。た込には独の	^ン だえ読たしえ r の
。の中がを表	せ こ作作り借らせ	創ん原な特表サ	と、たみ内、よ表独サ
創身抜無現	と品品口り読 ン	作 だ 文 く さ 現 ^ン	い o ` 易 容 翻 う 現 特 ン
作・き視形	プ ゜゜とはのてみ プ	で、の、を形 プ	う r 原 く の 訳 と 形 な プ
に内出し態	ル は、日翻取 _答	あ 原 意 日 反 態 ※	こ新作日み者す態志
な 容 し て に	2	る作味本映が 案	とたと本をがる゜向 窒
っを、およ	7 えは語者た 5	とか内語し示 3	。 な は 語 独 読 も に の 1
て 伝 読 り る	なやでが内	いら容のたす	創別に立みのよ仕
いえみ、伝	い原表独容	う 乖 を 枠 翻 原	作の言さをつ方
			·
との現翻語読	と離し語表翻	いやレ現語ボ翻	と翻でしづテ
い 勝 形 訳 に み	いれ記の現訳	う翻ンので1訳	・訳言たかク
う手態は置取	うたし枠形者	こ訳ジ仕読の者	とい 概 わ ス
こなを、きっ		と 者 し 方 み 詩 が サ	言 換 念 ず ト サ
と創無書換た	ンと作だみを、ン	。自たまやの解し	ええ的、のシ
。作視きえ表	プ 。とけで軽原プ	身なです内釈	なて内翻表 プ
にし手た現	ル _答 化の内視文 _答	のら翻い容し <mark>冷</mark>	いも容訳現 ル いも容訳現 _答
すた独つ内	A A A A A A A A A A	作 ば 訳 よ を た 案	と、の者形案
ぎ 翻 自 も 容	8 て原を、特 6	品、者う、ラ 4	い 原 み が 態 2
な訳のりを	い文了日異	だもがに日ン	う文母了を
い者表の母	るを解本な	とはア表本	この語解気
			_ 57 HI /JT /V

東 大 玉 語 2 0 1 3 年 第 1 問 2 各 社 の 模 範 解 答 覧

東
大
国
語
2
0
1
3
年
+
第
1
問
_
3
J
_
各
社
の
模
範
解
答
_

		1	
る合母諸重原	う調のえ関翻	る重ら得表翻	とを規め原が底原
こ・語々し文	こ和志、わ訳	とし、な現訳	。調範な語そ的語
と調のでての	とす向諸り者	いた原い形者	和をらをもにと
。 和 志 食 翻 特	ッ 。 る す 々 方 は し 、	う母文差態が	^サ し破、精そ追母 ^サ 、
さ向い訳有	ン よるにを 、	こ語の異の、こ	ン よっ 母確も求語 $\begin{vmatrix} $
せ す 違 す な	ル う仕食徹原ル	. +	プル うて語に母しとル
よるうる独	答 努方い底文	・現葉直し語	答 とでの翻語、の答
う仕、た特	象 めを違的と 案		^案 すも枠訳と志関 ^案
と方原めさ	⁷ る和うに母 ⁵	模いし解母	3 │ る 、組 す 異 向 係 │ ¹ │
努 を 語 に を	と合表考語	索をな消語	こ両みるな方を
め和と、尊	い・現の	す尊がしの	者やたる法徹
こ態母も重う原	と調変た程つ原	るた違いと原	い語態のし母rつ原
とを語うしと文	。和容すでつ文	こ表うに不文	うのご 志ば語表つ文
。調とと母原の	ささ母、母の	と現母直可を	こ関の向食で現、の
和です語文独	せせ語そ語表	。を語面分翻 🕆	^サ とわ調方い表内そ言
さ食るのの特	ンプ よてのれに現 プ	模 と し な 訳 -	ン プ
せい中文表さ	ル うで表と取形ル	# ~ \ # +	, ル 方 を
よ違で脈現を	答 とも現はり態 答	し間原現る	答 を目 o 原 め を 向 い 答
うう、に形翻	ま す、の齟入を 案	てに語形と	案 考指 r 語にこ内を 案
と表原取態訳	る両規齬れ尊 6	苦調と態き	4 えし表と、な容尊 2
す現語りをし	こ者範をる重	闘和食の内	る両現母しれ、重
る形と込尊よ	を を き 過 し	すしい違容	と言形語ばたoし

東大国語
2 0 1 3 年
第 1 問 (4)
各社の模範解答

り 規 は い 合 母 向 、 訳	あ表みさい翻	る変のれ和原	ら能らのう忠原	る形か現と態翻
サンブル答案 1	る現やせ違訳	かえ枠なは文	。性な枠と実語	か態ず形はを訳
Part			がい組すにの	
出破にのの語とのの語との可能とのの知識を生まれる。 を生まれる 記述 ののでは は、母語のをできる。 を生かる 出すり できる。 をは、母語のをできる。 をは、母語のをできる。 をは、母語のをは、母語の、は、母語の、は、母語の、は、母語の、は、母語の、は、母語の、は、母語の、は、母語の、は、母語の、は、母語の、は、母語の、は、母語の、は、母語の、は、母語の、は、母語の、は、母語の、は、母語の、は、母語の、は、母語の、は、母語の、は、母語の、は、母語の、は、母語の、は、母語の、は、母語の、は、母語の、だ、母語の、だ、母語の、だ、母語の、だ、母語の、た、母語の、た、母語の、た、母語の、た、母語の、た、母語の、た、母語の、た、母語の、は、母語の、は、母語の、は、母語の、は、母語の、は、母語の、は、母語の、は、母語の、だ、母語の、だ、母語の、だ、母語の、だ、母語の、だ、母語の、だ、母語の、だ、母語の、だ、母語の、だ、母語の、た、母語の、だ、母語の、だ、母語の、だ、母語の、だ、母語の、だ、母語の、だ、母語の、だ、母語の、は、母語の、は、母語の、は、母語の、は、母語の、は、母語の、は、母語の、は、母語の、は、母語の、母に、母に、母に、母に、母に、母に、母に、母に、母に、母に、母に、母に、母に、	り 1F 軋 た 志 は .	してみのし頃し	も表みる母表	。 。 誕 そ は 齬 重 際 サ
出破にのの語し、		え こやでて語 プ	た現にと語現	ン プ 生こ従をすに プ l
マ	出破にの語ル	7 to 70 to	らをは、にを	のに来来る原ル
************************************	すり母仕と答	ま範翻達の答	さ生お母反で	
性 た 枠 和 の が な 組 合 食	可、語方母業	でを訳・和 案	れ み さ 語 映 き 📑	案 能 た り 母 き の ^案
がな組合食 う、語さ調 可き成よけ あ現い表れ形 お社 合食 う、語さ調 可き成よけ あ現い表れ形 お 社 な 和 と 古 る 翻 い 規 は い 合 日 向 、 訳 ら 範 母 試 ・ 語 す 言に な で 現 部 と る ま 新 成 を で 取 既 を を の の 合 の 仕 と し て と の で 現 既 を を の の 合 の 仕 と し て 、 母 語 み な る の で る 形 に な 枠 り す の に な 枠 り で る 形 で 現 の で る 形 で 現 の で る 形 で 現 の で る 形 で る の で る 形 で ま 和 ひ こ ら を 営 、 異 郎 正 さ 組 翻 て)言 念 す	能新のを語	進破は実合	る出まのさる	性 な と 語 ` 表 ┃ ゚ ┃
る や 者 な 和 と 志 る 翻 か 規 は い 合 母 向 、 訳 ら 範 母 試 ・ 語 す 言 に の 工 、 せ せ 語 方 ま は は さ 語 方 の 工 、 せ せ 語 方 の 工 、 せ せ 語 方 の 工 、 せ き 語 か る 新 成 を 衝 の の 合 の 仕 と い が や 可 た の 取 突 す の の な さ 表 方 母 て い 答 常 の で る 形 o の 矛 化 枠 り す 見 で る 形 o の の 矛 化 枠 、 果 態 r 概 盾 さ 組 翻 て) 言 念 す の を 営 、 異 の と も の を 営 、 異 の と も の を 営 、 異	性た枠和の	みり母現・	か す り 既 せ だ	が表はのそ現
か規はい合母向、訳 ら範母高す言語と を語み調とる語がのの合の仕という。 を語のの合の仕というのでる形のの合うのでる形ののおさ表がののでる形ののおされて、 でのでる形ののおきながのの形でののでる形のの形でののでる形ののでであるがである。 変のでる形ののないで、果態に概値 さ組翻で、言念するにはいるのでないで、 を語るのでる形ののないで、 変のでる形のののでる形のので、 なのでる形ののでる形ののでないで、 変のでる形ののでる形ののでであるが語みむ原生表やこ語では、 生表やこ語では、 生表やこ語では、 生表やこ語では、 生表やこ語では、 生表やこ語では、 生表やこ語では、 を紹うので、 を組のうで、 を組のうで、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 をこし、 をこし、 をこし、 をこし、 をこし、 をこし、 をこし、 をこし、 をこし、 をこし、 をこし、	がな組合食	う、語を調	可き成よけ	あ現い表れ形
5 範母試・語す言に ・を語み調とる語がいかで、 ・を語のの合の仕といい り既なさ表方母で、 変のでる形のの矛 化枠、果態 r 概盾 さ組翻で) 言念す	5 や 者 な 和 と 志 る 翻		て創をで現母	うえに和る志
。を語み調とる語お 破のの合の仕といり り既なさ表方母で、 を育めてる形 o の矛 化枠、果態 r 概盾 さ組翻て) 言念すサンプル答案 ・能な枠りすい ・能な枠りすい が語みむ原 生表やこ語 ま現規とのだ夫母るを法 サンプル答 がおかりずい。 が語みむ原 生表やこ語 ま現規との	か規はい合母向、訳		く造破、形語	もたはさ言向
 破のの合の仕といっしいのの合の仕といったのの取突のでる形のの矛を変のでる形のの矛を化枠、果態 r 概盾と組翻 て) 言念す ではいる に な に で は な に で で な が で の で る 形 の の 矛を と で な に で で な で な に で で な で な か や 語 翻 名 が で え か で ら 創 の 訳 々 そ が 語 み む 原 を 組 い 重 そ で な が 語 み む 原 を は い 重 そ で な が 語 み む 原 を は い 重 そ で な が 語 み む 原 で ま 現 規 と の で る だ で 異 で ま の ま 現 規 と の で る だ で 異 で ま の ま 現 規 と の で る だ で 異 で ま の ま の ま の ま の ま の ま の ま の ま の ま の ま	ら 範 母 試 ・ 語 す 言 に		るする既態と	のエ、せ語方
破のの合の仕といっしい			かる新成を衝	だ 夫 母 る を 法 🔭
り既なさ表方母て ル	1 破のの今の仕といし		ら可たの取突	$\mathcal{S}_{\mathcal{I}}$ かや語翻各が $\mathcal{S}_{\mathcal{I}}$
変のでる形 o の 矛 ^案 化 枠 、 果 態 r 概 盾 さ 組 翻 て っ 言 念 す				
化枠、果態 r 概盾 ** 生表やこ語 ** さ組翻 T ご言念す ま現規との ** らを営、異 **	、存かせ現(語、答	5	性言組込る	◎ 造枠と尊も 🌋
化 枠 、 果 態 r 概 盾 生 表 や ご 語 さ 組 翻 て ご 言 念 す ま 現 規 と の ら を 営 、 異	変のでる形 o の 矛 🕏		が 語 み む 原 🧗	
	化 枠 、 果 態 r 概 盾		生表やこ語	⁴┃ すみうしも┃²┃
せみ訳しを語を れを範 表 伴超み調な	さ組翻てご言念す		ま現規との	らを営、異
	せみ訳しを語を		れを範表	伴超み調な

_	の	内	訳		
)	表	容	に		東
D	現	を	は	サ	大
툿	形	達	`		玉
青	態	意	原	ンプ	語
ĵΪ	を	の	文	ル	
ラ	尊	母	の	答	2
3	重	語	志	案	0
o	す	に	向	1	3
2	る	U	す		年
1	۲	`	る		
Þ	۲J	原	意		第
D	翻	す	意		1
り 夬	翻 訳	す こ			1問
		2			問 (
央	訳	2	味	‡	
夬	訳 は	こ と	味 内	くみ	問 (
夬 ノ こ	訳 は、	ことので	味内容	サンプ	問 (
夬 ノ こ 犀	訳は、異	ことので	味内容と表	サンプル	問 (5)
夬 ノ こ 犀	訳は、異言	ことのでき	味内容と表		問(5)各社の
央 ノこ 解当 ノ 导	訳は、異言語	ことのできな	味内容と表現形	ル答案	問 (5) 各社の模
央 ノこ 解当 ノ导ぶ	訳は、 異言語間	ことのできない文	味内容と表現形	ル 答	問 (5) 各社の模範
央 ノこ 犀当 ノ导よい	訳は、異言語間、	ことのできない文学	味内容と表現形態	ル答案	問 (5) 各社の模範解
央 ノこ 解当 ノ导ぶ	訳は、異言語間、異文	ことのできない文学	味内容と表現形態を	ル答案	問 (5) 各社の模範

	試	ŧ	諸々の	現	る	語	の	が	学		5	えつっ	そ	は	枠	を	の	重	訳	作		5	切	つ	は	H	を	の	形	尊 重 ま	尺		か	`	•	ゃ	•	`	=	の	味内の	訳		
			の言							+		つ 取		異							++									す (る	`	1)									容 を		₩	
	こ	τ	語	能	で	り	の	化	の	シン		り	解	文	の		に	٢	う	特	シン		<	互	化	`	U	に	異	なり		ン									達		ン	
		相								プ				化							プ									かこ		プ									意		プ	1
			文							ル				の							ル									で(ル									の			1
			化の						は、	答案				独自						損か	合案									* 言言		答案									母語			
			複						内	7				性							5									語	_	3									語に		1	
			数数											を																間に											し			1
			性											尊																のり											`			1
		通	を	る	語		の	他	形			る	変	重	姿	語	=	み	を	う			る	平	受	営	を	組	両	表	を			指			違	文	ゆ	L١	原	意		1
•	らう	も	۲	い	は	表	母	文	翻		か	٢	避	規	文	た	語	で	方	文		か	わ	他	つ	性	容	自	間	と音	詡		5	能	意	を	の	対	の	翻	す	意		1
			I									を																		不言											こ			1 .
			国								0	融										0								可 (۲			
			の						は、	サ				破っ							サ									分 tv		サ									の ~		サ	
			文 化						_	ンプ				る新							ンプ									なり 志		ン									でき		ンプ	1
										プル				た							プル									向有		プール									な		プル	
			慣							答				な							答									· ,		答									()			
	な	互	習	み	景	る	め	態	し	案		Ą	原	変	の	玉	的	`	忠	原	案		考	`		注	文	を	を	法(カ	案		る	互	係	も	語	な	`	文	態	案	:
	6	に	の	は	に	が	に	の	て	8		る	語	化	枠	の	に	原	実	語	6		え	両	Ą	意	化	理	目	の ;	志	4									学		2	
	な	認	差	異	抱	`	新	両	い			こ	۲	は	組	言	分	語	に	の			2	者	$\overline{\zeta}$	を	の	解	指	異「	句			Ъ÷	解	を	枠	れ	差	文	作	切		
	L)	め	異	邦	え	言	た	方	る			۲	母	不	H	語	析	۲	母	志			Ą	の	ま	払	複	\cup	\cup	言 [勺			だ	の	生	組	ぞ	異	化	品	り		l
			を		$\overline{}$			_						可				_												語											の			1